

平成21年5月12日

各位

上場会社名 ダイジェット工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 生悦住 歩
 (コード番号 6138)
 問合せ先責任者 業務役員経理部長 生悦住 英臣
 (TEL 06-6791-6785)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年1月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,600	160	60	△45	△1.51
今回発表予想(B)	9,300	△280	△370	△1,290	△43.19
増減額(B-A)	△300	△440	△430	△1,245	
増減率(%)	△3.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	11,776	738	643	492	16.49

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,400	110	20	△40	△1.34
今回発表予想(B)	9,160	△300	△380	△1,285	△43.02
増減額(B-A)	△240	△410	△400	△1,245	
増減率(%)	△2.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	11,550	683	609	463	15.50

修正の理由

米国に端を発した金融危機の影響により景気は急速かつ広範に悪化し、当社グループにおきましては人件費及び経費の削減や、一時帰休の実施、設備投資の先送り等の施策を講じましたが、想定以上の需要減退にともなう売上高の減少、原料価格相場の急落に伴う原料在庫の評価損の発生、つくば事業所の収益性低下に伴う減損の発生、業績の急速な悪化に伴う繰延税金資産の取り崩し等の影響により、通期の業績予想の見直しを行いました結果、前回公表の数値を下回る見込みとなりました。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上